



防災対策



安全で安心なまちづくり 防災・防犯への取組

防災情報の発信

加古川河川監視カメラ

ゲリラ豪雨等による急激な河川水位の上昇に備えるため、国土交通省が設置した「河川監視カメラ」の映像を、4月からケーブルテレビで放送します。

監視箇所

8か所(板波、鬮竜灘、河高、千鳥川合流点、安取樋門、上田第3樋門、大門橋、河合緊急資材備蓄庫)

放送チャンネル

702チャンネル(平時は6:00から3時間おきに放送、災害発生時は常時放送)



河川監視カメラ(河高)



加古川の状況がケーブルテレビで確認できます。

ケーブルテレビで放送

かとう安全安心ネット

携帯電話等のメールアドレスを登録しておく、災害時の避難勧告、避難準備などの緊急情報や、不審者による声かけ事案、犯罪事例などの防犯情報、気象情報などが自動的にメール配信され、すばやく情報を入手することができます。

【かとう安全安心ネットへのアクセス方法】

アドレスを直接入力する
<http://bosai.net/kato/>を入力してホームページにアクセス

QRコードを接写



空のメールを送信する

1. 「hy@bosai.net」へ空のメールを送信
2. 返信されるひょうご防災ネットのURLにアクセスし、北播磨地域 加東市「かとう安全安心ネット」と展開

加東市防災気象情報サイト

市ホームページとリンクしている「防災気象情報サイト」で、さまざまな情報を提供しています。
【ホームページアドレス】
<http://dim2web03.wni.co.jp/katocity/pinpoint2/index.html>

加東市防災ガイドマップ

洪水の恐れのある地域や避難所、土砂災害の危険区域などを地図上に示した「防災マップ」と、災害時の対策や避難時の心得などの情報を掲載しています。
防災ガイドマップは、市ホームページでご覧いただくことができます。

排水ポンプ積載車

浸水被害を軽減し、早期復旧を図るため、平成23年3月に「排水ポンプパッケージ積載車」を2台導入しました。社庁舎・滝野庁舎にそれぞれ配置し、災害発生に備えます。

排水ポンプパッケージには、ポンプ2台(毎分5トン排水可能)と必要機器が入っており、車両1台で毎分10トンの排水が可能です。

災害時には、住宅地の雨水を河川に排水するほか、地下道や地下構造物等の浸水排除などに役立ちます。



排水ポンプで吸引した水を河川に放出



排水ポンプパッケージ積載車を導入しているのは、県内市町では加東市のみです。

食料・資機材の備蓄

飲料水兼用耐震性貯水槽

市役所滝野庁舎裏の駐車場内に、40m³級(内径2.4m長さ約10m)の「飲料水兼用耐震性貯水槽」を設置し、災害時の飲料水確保に努めます。

本体は、FRPコーティングにより腐食を防止しており、耐震性にも優れています。



防災備蓄倉庫

非常時に備えて市内9か所に防災備蓄倉庫を設置し、非常食、飲料水、毛布、簡易トイレ(車いす対応)、工具セット、懐中電灯、担架、医薬品など、災害時の必需品を備蓄しています。

防災備蓄倉庫の場所は、加東市防災ガイドマップで確認できます。

東北地方太平洋沖地震への募金のお願い

市では、被災された方の支援、生活の復興のために募金箱を設置しています。みなさまのご支援・ご協力をお願いします。

【募金箱設置場所】

市役所各庁舎窓口センター、社・滝野・東条公民館、各図書館
滝野総合公園体育館スカイピア、加東市民病院

問い合わせ 義援金募集について
総務部総務課(社庁舎) ☎43-0410
支援活動について
市民安全部防災課(社庁舎) ☎43-0403

また、加東市以外にも、次の団体が市内の各場所に募金箱を設置しています。

| 団体名 | 設置場所 | 問い合わせ |
|------------|--------------------------------------|---------------------------|
| 加東市社会福祉協議会 | 社福祉センター、はびねす滝野、とどろき荘 | 社会福祉協議会 ☎42-2006 |
| 加東市観光協会 | 市役所各庁舎、道の駅とうじょう、滝野温泉ほか、やしろ鴨川の郷、アクア東条 | 地域整備部地域振興課(東条庁舎) ☎47-1304 |

市と観光協会が共同で設置する募金箱は、忠臣蔵ゆかりの都市を支援するためのものです。

交通安全



交通安全教室の開催

警察署と連携し、園児や児童を対象として、横断歩道の渡り方や自転車の安全な乗り方を指導する交通安全教室や、高齢者に向けた安全運転講習会などを実施しています。

交通安全施設の整備

ロードミラー

カーブや交差点などでの交通事故防止のため、ロードミラーの設置を進めています。現在、約1,050か所に設置しており、今年度は新たに43か所に設置する予定です。

啓発看板

通学路や危険箇所などを知らせる啓発看板を、平成22年度は48か所設置しました。

防犯灯の整備



日没後の防犯対策として、防犯灯の設置を進めています。

平成22年度末時点で約3,500基設置しており、今年度は新たに74基(うち青色防犯灯17基)を設置する予定です。

防犯灯の設置、修繕は市が行い、蛍光灯の取換、電気代については、地区の負担となっています。

防犯対策



防犯パトロール

市内を巡回する防犯パトロールカーが



市では、子どもたちの安全・安心を守るため、地域の方々による見守り隊活動を支援するとともに、市職員による青色防犯パトロールを行っています。

市では、「誰もが安全で、安心して暮らせる」よう、災害に強く、犯罪や交通事故のないまちを目指し、さまざまな取組を行っています。